

小美玉市分別収集計画  
平成29年度～平成33年度

平成28年6月策定

小美玉市

# 小美玉市分別収集計画

## 目 次

1.	計画策定の意義	1
2.	基本的方向	1
3.	計画期間	1
4.	対象品目	1
5.	各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み (法第8条第2項第1号)	2
6.	容器包装廃棄物の排出の抑制のための方策に関する事項 (法第8条第2項第2号)	2
7.	分別収集をするものとした容器包装廃棄物の種類 (法第8条第2項第3号)	3
8.	各年度に得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごと量 及び第二条第六項に規定する主務省令で定める物の量の見込み (法第8条第2項第4号)	3
9.	各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物 ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務 省令で定める物の量の見込みの算定方法	5
10.	分別収集を実施する者に関する基本的な事項 (法第8条第2項第5号)	5
11.	分別収集の用に供する施設の整備に関する事項 (法第8条第2項第6号)	6
12.	その他容器包装廃棄物の分別収集の実施に関し重要な事項 (法第8条第2項第7号)	7

# 小美玉市分別収集計画

平成28年6月16日

## 1. 計画策定の意義

快適でうるおいのある生活環境の創造のためには、大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、循環型社会を形成していく必要がある。そのためには、社会を構成する主体がそれぞれの立場でその役割を認識し、履行していくことが重要である。

現在、廃棄物処理施設の確保は非常に困難なものとなっており、とりわけ当市では最終処分場を保有しておらず、民間で委託処分を行っている状態である。

本計画はこのような状況のなか、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（以下「法」という）第8条に基づいて一般廃棄物の大宗を占める容器包装廃棄物を分別収集し、及び地域における容器包装廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、最終処分量の削減を図る目的で、住民・事業者・行政それぞれの役割や、具体的な推進方策を明らかにするとともに、これを公表することにより、すべての関係者が一体となって取り組むべき方針を示したものである。

本計画の推進により、容器包装廃棄物の3Rを推進することによって、廃棄物の減量最終処分場の延命化、温室効果ガスの削減、資源の有効利用が図られ、循環型社会の形成が図られるものである。

## 2. 基本的方向

本計画を実施するにあたっての基本的方向を以下に示す。

- ・容器包装廃棄物の発生抑制、再利用、リサイクルを基本とした地域社会づくり
- ・すべての関係者が一体となった取組による環境負荷の低減

## 3. 計画期間

本計画の計画期間は、平成29年4月を始期とする5年間とし、平成31年度に見直す。

## 4. 対象品目

本計画は、容器包装廃棄物のうち、スチール製容器、アルミ製容器、ガラス製容器（無色、茶色、その他）、ペットボトル、段ボールを対象とする。

## 5. 各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み

(法第8条第2項第1号)

容器包装廃棄物		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
小美玉市		2,290t	2,289t	2,287t	2,285t	2,283t
内 訳	霞台厚生施設組合	529t	529t	528t	527t	526t
	茨城美野里環境組合	1,761t	1,760t	1,759t	1,758t	1,757t

## 6. 容器包装廃棄物の排出の抑制の促進するための方策に関する事項

(法第8条第2項第2号)

容器包装廃棄物の排出の抑制の促進を図るため、以下の方策を実施する。

なお、実施するに当たっては、市民、事業者、再生業者等がそれぞれの立場から役割を分担し、相互の協力・連携を図ることが重要である。

分別収集の実施に当たり、市民、事業者のごみ処理に対する意識を把握する。また、市においても、集団回収量の把握や普及啓発活動を促進するとともに、容器包装廃棄物の3Rを推進する。

### (1) 環境教育、啓発活動の充実

学校や地域社会の場における副読本等を活用した環境教育、リサイクルの取組みやごみ処理施設の見学会などあらゆる機会を活用し、市民、事業者に対して、ごみ排出量の増大やごみ処理に要する経費の急増等ごみ処理の状況についての情報を提供することで、リサイクル率向上に努める意義を理解し、行動してもらう。

### (2) 過剰包装の抑制

簡易包装の協力店や商店街等との地域協定など、スーパーマーケット等の小売店での包装の簡素化を推進する。

### (3) 販売包装の有料化、買い物袋の持参の徹底

レジ袋等の容器包装の有料化、繰り返し使用が可能な買い物袋（マイバッグ）持参の徹底等の普及啓発、指導、地域協定を活用した関係者の連携方策等を行い、スーパーマーケット等の小売店での容器包装の使用の合理化を行う。

### (4) リターナブル容器、再生資源を原材料として利用した製品の積極的な利用、販売の促進

7. 分別収集をするものとした容器包装廃棄物の種類及び当該容器包装廃棄物の収集に係る分別の区分（法第8条第2項第3号）

最終処分場の残余容量、廃棄物処理施設の整備状況及び再商品化計画等を総合的に勘案し、分別収集をする容器包装廃棄物の種類を下表左欄のように定める。

また、住民の協力度、小美玉市内の収集機材、選別施設等を勘案し、収集に係る分別の区分は下表右欄のとおりとする。

分別収集する容器包装の種類		収集に係る分別の区分
主としてスチール製の容器 主としてアルミ製の容器		カン・金属類
主としてガラス製容器	無色ガラス製容器	無色のビン
	茶色ガラス製容器	茶色のビン
	その他のガラス製容器	その他のビン
主としてポリエチレンテレフタレート（PET）製の容器であって飲料又は醤油を充てんするためのも		ペットボトル
主として段ボール製の容器		段ボール

8. 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み

（法第8条第2項第4号）

小美玉市合計

	29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
主としてスチール製の容器	253t		251t		249t		247t		245t	
主としてアルミ製の容器	57t		57t		58t		59t		59t	
無色のガラス製容器	(合計) 159t		(合計) 160t		(合計) 161t		(合計) 161t		(合計) 162t	
	(引渡) 64t	(独自) 95t	(引渡) 64t	(独自) 96t	(引渡) 65t	(独自) 96t	(引渡) 65t	(独自) 96t	(引渡) 65t	(独自) 97t
茶色のガラス製容器	(合計) 172t		(合計) 171t		(合計) 172t		(合計) 172t		(合計) 173t	
	(引渡) 63t	(独自) 109t	(引渡) 63t	(独自) 108t	(引渡) 64t	(独自) 108t	(引渡) 64t	(独自) 108t	(引渡) 64t	(独自) 109t
その他のガラス製容器	(合計) 55t		(合計) 55t		(合計) 56t		(合計) 56t		(合計) 56t	
	(引渡) 55t	(独自) t	(引渡) 55t	(独自) t	(引渡) 56t	(独自) t	(引渡) 56t	(独自) t	(引渡) 56t	(独自) t

主として段ボール製の容器	147t		147t		147t		147t		147t	
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てるためのもの	(合計) 63t		(合計) 64t		(合計) 65t		(合計) 65t		(合計) 66t	
	(引渡) 63t	(独自処理) t	(引渡) 64t	(独自処理) t	(引渡) 65t	(独自処理) t	(引渡) 65t	(独自処理) t	(引渡) 66t	(独自処理) t

### 霞台厚生施設組合 (旧小川町及び旧玉里村)

	29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
主としてスチール製の容器	123t		122t		121t		120t		119t	
主としてアルミ製の容器	39t		39t		39t		40t		40t	
無色のガラス製容器	(合計) 95t		(合計) 96t		(合計) 96t		(合計) 96t		(合計) 97t	
	(引渡) t	(独自処理) 95t	(引渡) t	(独自処理) 96t	(引渡) t	(独自処理) 96t	(引渡) t	(独自処理) 96t	(引渡) t	(独自処理) 97t
茶色のガラス製容器	(合計) 109t		(合計) 108t		(合計) 108t		(合計) 108t		(合計) 109t	
	(引渡) t	(独自処理) 109t	(引渡) t	(独自処理) 108t	(引渡) t	(独自処理) 108t	(引渡) t	(独自処理) 108t	(引渡) t	(独自処理) 109t
その他のガラス製容器	(合計) 33t		(合計) 33t		(合計) 33t		(合計) 33t		(合計) 33t	
	(引渡) 33t	(独自処理) t	(引渡) 33t	(独自処理) t	(引渡) 33t	(独自処理) t	(引渡) 33t	(独自処理) t	(引渡) 33t	(独自処理) t
主として段ボール製の容器	75t		75t		75t		75t		75t	
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てるためのもの	(合計) 40t		(合計) 41t		(合計) 41t		(合計) 41t		(合計) 42t	
	(引渡) 40t	(独自処理) t	(引渡) 41t	(独自処理) t	(引渡) 41t	(独自処理) t	(引渡) 41t	(独自処理) t	(引渡) 42t	(独自処理) t

### 茨城美野里環境組合 (旧美野里町)

	29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
主としてスチール製の容器	130t		129t		128t		127t		126t	
主としてアルミ製の容器	18t		18t		19t		19t		19t	
無色のガラス製容器	(合計) 64t		(合計) 64t		(合計) 65t		(合計) 65t		(合計) 65t	
	(引渡) 64t	(独自処理) t	(引渡) 64t	(独自処理) t	(引渡) 65t	(独自処理) t	(引渡) 65t	(独自処理) t	(引渡) 65t	(独自処理) t
茶色のガラス製容器	(合計) 63t		(合計) 63t		(合計) 64t		(合計) 64t		(合計) 64t	
	(引渡) 63t	(独自処理) t	(引渡) 63t	(独自処理) t	(引渡) 64t	(独自処理) t	(引渡) 64t	(独自処理) t	(引渡) 64t	(独自処理) t
その他のガラス製容器	(合計) 22t		(合計) 22t		(合計) 23t		(合計) 23t		(合計) 23t	
	(引渡) 22t	(独自処理) t	(引渡) 22t	(独自処理) t	(引渡) 23t	(独自処理) t	(引渡) 23t	(独自処理) t	(引渡) 23t	(独自処理) t
主として段ボール製の容器	72t		72t		72t		72t		72t	

主としてポリエチレンテレフタレート（PET）製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てるためのもの	（合計） 23t		（合計） 23t		（合計） 24t		（合計） 24t		（合計） 24t	
	（引渡額） 23t	（独自処理額） t	（引渡額） 23t	（独自処理額） t	（引渡額） 24t	（独自処理額） t	（引渡額） 24t	（独自処理額） t	（引渡額） 24t	（独自処理額） t

### 回収量について

霞台厚生施設組合及び茨城美野里環境組合のいずれも、スチール缶、アルミ缶、ガラスびん（無色、茶色、その他）、ペットボトル、段ボールについてはそれぞれの数値が最も今後の排出量に近くなるように数値を過去の実績より参考に算出した。

また、人口割や利用状況などを考慮し、適材適所に利用した。

## 9. 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込みの算定方法

特定分別基準適合物等の量及び容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込みの算定方法

$$= \text{直近年度の分別基準適合物等の収集実績} \times \text{人口変動率}$$

また、人口変動率は、平成28年4月1日をベースとし、国立社会保障・人口問題研究所による率を引用した。

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
51,926人 (対前年度比) 99.3%	51,562人 (対前年度比) 99.3%	51,201人 (対前年度比) 99.3%	50,842人 (対前年度比) 99.3%	50,486人 (対前年度比) 99.3%

## 10. 分別収集を実施する者に関する基本的な事項（法第8条第2項第5号）

小美玉市では、新聞、雑誌、ダンボール、ペットボトルを資源ごみとした分別収集を実施している。

なお、小美玉市の集団回収団体で実施している、アルミ缶、生瓶、古紙類については、引き続きこれらの団体が分別収集を実施することとする。

容器包装廃棄物の種類	収集に係る 分別の区分	収集・運搬段階	選別・保管等 段 階
スチール製容器 アルミ製容器	カン・金属類	委託業者による 指定日回収	一部事務組合職員 委託業者
無色ガラス製容器	無色のビン		
茶色ガラス製容器	茶色のビン		
その他ガラス製容器	その他のビン		
ペットボトル	ペットボトル	委託業者による 指定日回収	一部事務組合職員 委託業者
段ボール	段ボール	委託業者による 指定日回収	霞台厚生施設組合： 一部事務組合職員
			茨城美野里環境組合： 民間業者

### 1 1. 分別収集の用に供する施設の整備に関する事項（法第8条第2項第6号）

当面は、缶（スチール、アルミ）、ビン、ペットボトルについては、クリーンセンター粗大ごみ処理施設等及びストックヤードで選別、圧縮、保管する。

段ボール製容器については、霞台厚生施設についてはストックヤードに保管し、茨城美野里環境組合については集積所から直接業者に搬入する。

分別収集する容器 包装廃棄物の種類	収集に係る 分別の区分	収 集 容 器	収 集 車	中 間 処 理
スチール製容器 アルミ製容器	カン・金属類	プラスチック コンテナ	4 t パッカー車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大ごみ処理施設 不燃物資源化施設 （選別・圧縮）</li> <li>・ストックヤード（保管）</li> <li>・粗大ごみ処理施設 不燃物資源化施設 （選別・圧縮）</li> <li>・ストックヤード（保管）</li> </ul>
無色ガラス製容器	無色のビン			
茶色ガラス製容器	茶色のビン	プラスチック コンテナ	4 t パッカー車	
その他ガラス製容器	その他のビン			



ペットボトル	ペットボトル	プラスチック コンテナ	4 t パッカー車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトル減容機 (選別・圧縮)</li> <li>・ストックヤード (保管)</li> </ul>
段ボール	段ボール	紐かけ	4 t ダンプ	霞台厚生施設組合： ストックヤード (保管)
				茨城美野里環境組合： 民間業者

## 1 2. その他容器包装廃棄物の分別収集の実施に関し重要な事項

- ・地域住民や事業者の意見、要望を反映させ、容器包装廃棄物の分別収集を円滑かつ効率的に進めていくため、市民や事業者、行政が協力して、分別収集推進体制を整備する。
- ・自治会、子供会等による集団回収を促進するため、資源ごみ回収補助金制度を実施し支援を行う。
- ・毎年度、分別収集計画記載事項の実績を確認、記録し、3年後の計画改定時には、その記録を基に事後評価を行うこととする。
- ・分別収集・選別保管のコスト削減のため、毎年度、容器包装の分別収集・選別保管に係る費用の把握に努め、費用削減に向けた分析、検討を行い、必要な措置を講じる。
- ・ごみ処理広域化に伴い、小美玉市、石岡市、かすみがうら市、茨城町の4市町の管内に所在する3つの廃棄物処理施設が集約化され、平成33年度より新施設にて処理が実施される予定である。このことにより、平成33年度については、第7項及び第10項・第11項の内容が大きく変更される可能性があるため、適宜対応していく。